

学生だって勝ちに行く!

★ホンダ学園 部活動紹介★

ミニバイク部



11月18日、ツインリンクもてぎでの「DIE 耐7時間耐久レース」に参戦しました。給油量やピットストップも作戦通りに上手く運び、安定したラップを刻み、最終結果は総合7位でクラス4位となりました。来年は表彰台を狙って頑張ります。

モータースポーツ部



9月29日、カートレース場(ライク)で「カート4時間耐久レース」に参戦しました。当日は台風の影響で視界も路面コンディションも悪く、慎重且つ正確なドライビングが必要となりました。レースは無事に完走することができ、ドライビングテクニックの向上にも繋がりました。

オフロード部



11月25日、埼玉県のオフロードウィレッジで「ホンダオフロードミート」50分耐久レースに3チームが参戦しました。前週の練習走行と入念なマシン整備の結果、トラブルなく好走し、最終結果は4位、14位、16位と3台ともに完走することができました。

N-ONE OWNER'S CUP

モータースポーツ部

レース参戦
Coming soon!



2月14日、埼玉県のホンダカーズで組織する埼玉県ホンダ会様より、競技車両をご提供いただき、ホンダ学園で贈呈式が行われました。学生たちは念願のN-ONE OWNER'S CUPへの出場とレースで勝ちに行くための準備を早速始めています。埼玉県ホンダ会の皆様、車両寄贈、誠にありがとうございました。



N-ONEを囲んでの集合写真

目指せ!! 全日本ラリー

2019.4月START S800プロジェクト

この春スタートする「S800プロジェクト」プロジェクトメンバーは一級自動車整備士コース3年生の有志で構成。ホンダカーズ神奈川北様からご提供いただいたS800をラリー仕様でフルレストアし、全日本ラリーに挑戦!



ラリーに挑戦する「S800」

Legend of classic

メカニック部

2019年は「Legend of classic」のレースに挑戦! ホンダ学園に眠っていた「B72」をレストアし、「Legend of classic」第2戦からのレースに出場予定。日夜、整備に奮闘中!



レースに向けてレストア中!!

新春駅伝 2019



1月20日、埼玉製作所(狭山完成車工場の新春駅伝)に学園から4チームが出場しました。駅伝では選手全員が全力を出し切り、チームのタスキを繋ぎ、無事ゴールしました。



学園選抜チーム チームきよし ちえ・げはらチーム 軟式野球部チーム

ボウリング大会

12月20日、寮生のイベントを行いました。日頃から学年関係なく、コミュニケーションを取っていることもあり、大いに盛り上がりました。



同窓会より

多大なご寄附をありがとうございました。

体育館の2階に、トレーニングマシンを設置させていただきました。本格的なトレーニングマシンの導入により、学生の健康増進に役立ち、また、ホンダ学園の各スポーツ系部活動が、さらに強化されることを期待しております。



体育館 2F トレーニングルーム

学生募集中!!

クルマ・バイク好きのみんな集まれ~!

★学生紹介制度★

ホンダ学園では在校生や卒業生および賛助企業様のご活用できる、「学生紹介制度」がございます。ぜひ、学生紹介にご協力ください。

学生紹介の特典(受験生)

- 受験料全額(2万円)免除
- 最寄の試験会場までの往復交通費の支給

HPはこちら! [ホンダ学園 関東](#)
TEL 0120-44-1372

H-TEC TOPICS

Honda Technical College Kanto

vol.36 2019 春季号
発行責任者 池田 稔
学校法人 ホンダ学園
ホンダ テクニカル カレッジ 関東
http://www.hondacollege.ac.jp/honda_e/
〒356-8567
埼玉県ふじみ野市鶴ヶ岡5-2-2
TEL.049-264-0121
FAX.049-278-1190

卒業式

平成30年度 第42回

3月15日、第42回卒業式を執り行いました。みなさまご卒業おめでとうございます。



池田校長「式辞」



卒業生代表 海老澤さん「お礼の言葉」

3月15日、川越プリンスホテルにて卒業式が執り行われました。多数の保護者の皆様にご参列いただき、来賓の皆様ならびに教職員に見守られ、16名の学生が卒業いたしました。式では、本田技研工業株式会社 日本本部地域人事部長の稲村真矢様より温かいご祝辞をいただきました。卒業証書の授与に引き続き、各種表彰が行われ、最後に学生を代表して一級自動車研究開発学科の海老澤さん「お礼の言葉」を読み上げ、先生方とご両親へ感謝の気持ちを伝えました。ご卒業、本誌におめでとうございました。皆様の今後のご活躍を祈念いたしております。

自動車開発エンジニア科2年生

卒業制作発表会

卒業制作は、製品の企画・設計・試作・テスト・発表と本田技術研究所のモノづくりの開発プログラムと同様に、約一年をかけての実践実習を通じ、制作します。発表会では、各々の製品を開発系企業様の前でプレゼンし、実際に製品を動かす、取り組んだ成果を披露しました。



自動・リモート操作可能なEV運搬機

次世代型の運搬機! ?ダンプ機能を備えた、地球にも人にも優しいEV駆動の運搬機を制作しました。



進行方向反転車両

今までになかった進行方向を変えることのできる車両を、ステアパイワイヤを用いて実現させました。



公道走行可能車いす一体型車両

車いすでも、独りで乗り降りできるミニカー登録のEV三輪車を、数多の新機構により実現させました。



ユニバーサルバイク

シフトチェンジと、停止時の補助となるアシスト機能を、手元のスイッチで操作できるバイクを制作しました。



介護サポート車いす

一般的な車いすを使用し、介護サポートを楽にアシストできる車いすを制作しました。

Only One

教育の質

東京大学×ホンダ学園

海外ヒストリックラリー 参戦プロジェクト2019

Team 轟

最新! 教材車が
続々在庫!!



「CLARITY PHEV(クラリティ プラグインハイブリッド)」



「スーパーCUB 60周年アニバーサリー車」

60周年アニバーサリー車が13台在庫しました。
教壇として、CLARITY PHEVが6台スーパーCUB

水素エネルギー教室



燃料電池車の模型でレース



新旧 CLARITY FCEV(燃料電池車)を比較

1月25日、本田技研工業より講師をお招きし、Hondaの目指す水素エネルギー社会実現への取り組みを学びました。

新機種! 勉強会



CLARITY PHEVを実車で確認中



【新型】N-VANの車体に興味津々

1月5日、6日の2日間、本田技研工業より講師をお招きし、サービス人材研修および新製研修を実施しました。

一級自動車整備士コース3年生

第1回 校内技術コンクール



1月16日、17日の2日間、一級自動車整備士コース3年生の校内技術コンクールを開催しました。
「ブレーキキャリパー分解組立タイムアタック対決」「ボルト締め付けトルク感覚対決」「24ヶ月点検抜粋、故障診断ロールプレイング対決」の3つの競技で争い、これまでに習得してきた整備スキルを存分に発揮する機会となりました。
普段の実習と前日練習の取り組みが実り、予想を超える好成績を収める競技者が続出。また、競技上位者には賞品と名誉が与えられました。

目指せ全員合格! / 国家試験対策



1月12日、一級自動車研究開発学科4年生の一級小型自動車整備士登録試験対策、2月22日、二級自動車整備士試験対策のキックオフが行われました。
学生たちも、合格に向け決意を新たにした様子でした。

就職

Finding employment

企業セミナー開催!



12月6日から3日間、約100社の賛助企業様をお迎えして、企業説明会を実施していただきました。
学生たちは、これから始まる採用試験に備え、企業や仕事について具体的な情報を得ることができ、メモをとったり、質問をしたりと前向きに取り組む姿勢が見られました。

Hondaのエンジニアから学ぶ vol.2



サービスエンジニア課 川崎 智仁 先生

現在、自動車整備科の2年生を担当しています。昨年、一級自動車整備士資格を取得し、ホンダ学園を卒業。その後、本田技研工業に入社しました。
入社後は3ヶ月間の鈴鹿製作所での工場研修、2ヶ月間の自動車販売店での研修を経て、最初の配属先としてホンダ学園に赴きました。
まだまだ、先生としては未熟ではありますが頑張っています!



2018年5月に始動した、ホンダテクニカルレジン、関東と東京大学の合同チーム「Team 轟」。2019年2月1日からの6日間、モンテカルロで開催された、「ラリー・モンテカルロ・ヒストリック」に出場しました。今回のレースは、6台体制と過酷な環境となり、学生たちはサービスポイントでの整備に集中し、車両を送り出しました。
結果、6台ともに完走。厳しい挑戦を乗り越えた学生たちは、晴々とした表情を見せておりました。
「Team 轟の皆さん、おつかいさまでした。そして、応援、サポートしてくださった皆様、心より感謝申し上げます。」



日本人初!! 2017 インディ500 チャンピオン 佐藤琢磨選手 特別講演



佐藤琢磨選手とピエール北川さんのトークショー

11月20日、レイスラライバーで2017年インディ500のチャンピオンである佐藤琢磨選手が来校しました。今回は「夢チャレンジ」をテーマに、モータースポーツレース実況者であるピエール北川さんとトークショーを行っていただきました。
「No Attack, No Chance!」
待っているだけでやってくるチャンスはないから自分で掴みに行くんだという信念を挑戦し、世界一になった佐藤琢磨選手からたくさんお話を伺いました。何ごにも真剣に挑戦することの大切さや夢について熱く語っていただき、学生たちは真剣に耳を傾けて聞き入っていました。
トークショー終了後、学生代表とのレースゲームにも快く参加していただき、最後は、佐藤琢磨選手が学生代表を大逆転ゲームでも優勝。会場は大いに盛り上がりました。



質問や疑問をぶつける学生



学生を前に熱心に語る寺谷執行役員

11月26日、本田技研工業株式会社 執行役員兼ホンダ学園理事長の寺谷公良さんによる「トップセミナー」を開催しました。
Hondaの歴史・グローバル展開・今後の戦略などを熱心に語っていただきました。その中で、学生に対し「未来のHondaを作っていく、高い志を持って欲しい」「学びに貪欲で、あらゆることに挑戦して欲しい」というメッセージをいただきました。また、リップサービスで近い将来の新型車の話もあり、学生たちが目を輝かせるシーンもあり、将来、Hondaで活躍する学生たちにとって有意義な時間となりました。